

慈愛会のこだわり 「人を大切に育む」

慈愛会学会学術集会

慈愛会学会学術集会は高度医療を担うために多職種が専門性を高め、相互に学び合う機会と場を提供することを目的に発足いたしました。令和3年に第1回慈愛会学会学術集会を開催し、以降は毎年1回、開催しています。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大が予測される中、感染対策を徹底し多くの職員が参加しました。慈愛会の全施設から多職種による多数の発表があり法人内の一体性、情報共有、人材育成の機会となり、相互の学び合う風土と文化に繋がり、慈愛会の組織力の発展に寄与しています。



口演発表やパネルディスカッションが行われました。幅広い職種の参加で活発、有意義な意見交換となりました。



ポスター発表!! 多職種の専門性を活かした研究の成果を学ぶことができます。新入職員も学会の雰囲気を感じ取り、たくさんの学びを吸収できます。

多職種 合同研修

リーダーレベル研修会 「社会人基礎力/リーダーシップ」

リーダーに求められる役割を知り、リーダーシップを発揮するための能力を習得することを目的にリーダーレベルⅢ取得者、レベルⅣ取得を目指す者を対象に開催しています。看護師だけでなく薬剤師や理学療法士、診療放射線技師など多職種でグループワークや演習を通して学びを深めます。



講義「人生100年時代の社会人基礎力」講義を受ける姿は皆、真剣。何をどのように学ぶ?? どう活躍する??

リーダーの役割とは? グループワーク! 多職種のそれぞれの視点から自由な発想で意見交換!



新入職員オリエンテーション研修 I (hop)・II (step)・III (jump)

社会人として新たな一歩を踏み出した皆さんの様々な気持ちに寄り添い、ともに成長していきたいと思います。慈愛会職員としての役割意識を高め職場適応を段階を追って支援します。

オリエンテーション I (hop) 4月
慈愛会理念や基本方針について学びます。



オリエンテーション II (step) 5月
「心に届く慈愛の物語を紡ぐ会」に参加。心揺さぶられ、慈愛の心について学びます。
グループ活動では同期と語り合いリフレクシュ。職種の垣根を越えて同期の絆が深まります。

オリエンテーション III (jump) 12月
入社後8か月経過し、今、思うことを仲間と共有。次に繋がる活力の源となります。次年度に向けてチャレンジしたい目標を設定し新たな一歩を踏み出します。



慈愛会のこだわり 「つながる慈愛の縁」

慈愛会のグループ内の繋がりや相互理解を深める取り組み

「心に届く慈愛の物語」を紡ぐ会

「医療の原点は、慈愛にあり」という理念のもとに全職員を対象に「心に届く慈愛の物語」のエピソードを募集し「心に届く慈愛の物語」を伝承し続けます。

看護部では心に届く慈愛の看護としてキャリア開発ラダーにも組み込まれている取り組みです。

心に届く慈愛の物語を紡ぐ会の様子



入賞作品は冊子にまとめて各部署へ配布しています



職員からの感想を一冊にまとめて心を込めて作者へお届けしています

慈愛会縁結びtai

勤務外で希望者を募り、法人内の職員交流に積極的に取り組んでいます



今年度は新入職員とプラチナ職員をメインにボウリングを開催

ボウリング大会や焼肉クリスマス大会など開催

慈愛会のこだわり 「温もりのある職場環境」

ライフステージに合わせた働き方の支援

子育てのために育児休業を取得している職員に対し、安心して職場復帰できるように統括看護部長と所属施設の看護部長がメッセージと共に職場の様子をお伝えしています。



慈愛会看護部では産休・育休の取得を積極的に推進しており、毎年多くの職員が活用しております。

慈愛会では一人ひとりのライフステージやライフイベント、キャリアアッププランに合わせ、院内での配置転換や慈愛会グループ内で転勤ができる制度が整っています。

令和5年度は16名の看護職員が希望する様々な病院・施設に異動しています。

